

令和8年度 大穂学園つくば市立吉沼小学校グランドデザイン (案)

学校教育目標 夢や希望をもち、努力・挑戦し続ける児童の育成

《第4期つくば市教育振興基本計画》
 ■基本理念 夢に向かってよりよい未来をひらく
 「学び」の実現

《つくば市教育大綱》
 「一人ひとりが幸せな人生を送ること」

■考え方の転換

- 「教え」から「学び」へ
- 「管理」から「自己決定」へ
- 「認知能力偏重」から「非認知能力の再認識」へ

《大穂学園の教育目標》
 進んで関わり合い 粘り強く努力する
 児童・生徒の育成

目指す学校の姿	目指す児童の姿	ありたい教師の姿
○すべての子どもが生き生きと学ぶことができる学校	■進んで学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる子	○子どもに寄り添い、子どもと共に学び、共に成長できる教師
○すべての教職員が熱意と創意をもち、協働できる学校	■思いやりがあり、友達と協力して活動できる子	○指導力を磨き続けることができる教師
○家庭・地域から愛される学校	■心身共に健康で、たくましい子	○豊かな人間性や社会性を備えた信頼される教師

本年度の学校経営の重点【組織目標】
 自律的に学び続ける児童の育成と、それを支える教師の専門性・働きがいの向上

《学校経営の基本理念》
 すべての子どもが安心して学び、互いを認め、高め合い、成長をみながら喜び合える学校づくりを推進する。

《学校経営の方針》
 「たすけあい」を、「勇氣」の翼に
 ～100%の安心感を土台に、一歩みだす幸せな学校～
 【自律】「やらなきゃ」から「やってみよう」へ
 自ら学び方を選び、挑戦する子・楽しむ先生
 【徹底】「あたりまえ」から「みんなの安心」へ
 みんなで守り、寄り添い、安心の土台を作る
 【対話】「こたえ」は、なかまの中に
 本音で話し、なかまとともに、納得解を見つける組織

知のプロジェクト



進んで学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる子

- 1 自律的に学び続ける児童を育む授業づくり
 【校内研究テーマ】
- 2 自ら目標を立てて取り組む「チャレンジタイム」の充実
- 3 端末・生成AIを駆使した「自分に合った学び」の深化
- 4 探究心と自己効力感を育む読書活動の推進
- 5 振り返りを核とした家庭との学びの共創

徳のプロジェクト



思いやりがあり、友達と協力して活動できる子

- 1 自己効力感と自律を支える「コーチング的な関わり（言葉づかいの深化）」
- 2 自己受容感と自己調整力を育む「自分を見つめる時間」の充実（道徳・学級活動）
- 3 「ルールメイキング」による学校課題の自分事化と合意形成
- 4 幸せ感を高める異学年交流の活性化
- 5 心理的安全性を基盤とした、挑戦を称賛する文化の醸成

体のプロジェクト



心身共に健康で、たくましい子

- 1 自律的な生活習慣の確立（セルフマネジメント）
- 2 心身の健康を支える専門性の発揮（保健・相談体制の充実）
- 3 目標設定と振り返りを重視した「個が伸びる」体育授業
- 4 自律的な危機予測と安全な生活環境の共創
- 5 所属感を高める異学年交流と外遊びの推奨

連携プロジェクト



家庭・地域等との連携

- 1 コミュニティ・スクールを基盤とする家庭や地域と連携した教育活動の推進
- 2 学校HPや学校だより等による積極的な情報発信
- 3 大穂学園内小中学校における交流の活性化（児童生徒同士、教員同士）
- 4 地域人材や専門家と連携した指導の推進（ICTを活用した遠隔教育も含む）
- 5 保幼小の連携強化

自己決定・自己調整力を促すコーチングによる指導の充実（相手の話を聴くスキル・質問するスキル・承認するスキルの向上）

学ぶことと将来のつながりを意識できるキャリア教育の充実（特別活動、体験的な活動、探究的な学び、キャリアパスポートの活用）

特別支援教育の充実（合理的配慮に基づくパーソナル・サポート）

【数値目標】・授業を楽しみにしている児童の割合 80%
 ・自己調整力（目標設定・振り返り）の割合 88%

【数値目標】・「自己受容感」の児童の割合 85%
 ・いじめを絶対にしないように気を付けている児童の割合 100%

【数値目標】・学校が楽しいの児童の割合 90%
 ・自律的な判断に基づく「危機回避」の児童割合 95%

【数値目標】・教育方針を理解し努力を認める保護者の割合 90%
 ・地域人材・専門家を活用した「本物の学び」の授業実施 年2回以上

【働き方改革の取組】・定時退勤の推進 ・「リフレッシュ・デー（一斉定時退校日）」の月2回の設定 ・勤務時間外における電話自動応答（留守番電話）の運用 ・チーム運営による業務分担（校務分掌）の最適化
 ・保護者・児童への連絡のデジタル化 ・生成AI等の活用による校務効率化・休憩時間の確実な確保（ペア制による相互バックアップ体制：休み時間&授業終了後） ・教科担任制の活用 ・退勤基準時間の設定